

「信書便制度に関する説明会」を新潟市と長野市で開催！

信越総合通信局は、6月27日及び7月3日、新潟市（クロスパルにいがた）及び長野市（当局5階会議室）において「信書便制度に関する説明会」を開催しました。

平成15年4月に「民間事業者による信書の送達に関する法律」（略称：信書便法）が施行され、郵便事業株式会社以外の民間事業者でも信書の送達が可能になり、信書便事業への参入事業者は毎年着実に増加しており、平成24年5月末現在で全国378者、信越管内では9者が特定信書便事業に参入しております。

また、特定信書便の総引受通数については、平成22年度には約628万通（対前年度比約1.24倍）に、また、売上高については約69億円（対前年度比約1.6倍）と、順調に拡大してきています。

説明会では、「信書便制度の概要」、「信書便事業の参入手続き」について信越総合通信局信書便監理官から説明を行い、適正な信書の送達方法、信書便の利用例、申請手続などに関し説明をさせていただきました。

今回は、新潟・長野両県の上場企業、運送事業者、自治体、病院関係機関などの担当者の皆様に多数参加いただきました。

参加者からは、信書便事業の役務内容や具体的利用に関する事、送付物の事例が提示され信書に該当するか、信書便事業への参入に関する留意事項などについて質問が寄せられました。

当局では、引き続き信書便制度に関する周知を行い、信書の送達に関し適正な利用の促進を図るとともに、信書便事業へ参入を希望している事業者に対し適切に対応を行って参ります。

なお、信書便制度・事業に関するお問い合わせは、信書便監理官までお願いします。

（問）信書便監理官 026-234-9932



【新潟会場の様子】



【長野会場の様子】

CONTENTS

■信書便制度に関する説明会を開催！……………1

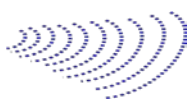
■地域情報化セミナーin新潟を開催……………2

■受信環境クリーン図案コンクール作品募集……………3

地域情報化セミナーを新潟市で開催 ～地域のためのスマートフォン利活用について紹介～

信越総合通信局と信越情報通信懇談会の主催、財団法人にいがた産業創造機構との共催により、7月4日、新潟市で「地域情報化セミナー」を開催し、100名を超えました。

本セミナーでは、個人に限らず、自治体サービスや企業のビジネスにおいて、急速に利用が進むスマートフォンの最新動向や地域における利活用事例について、企業、自治体及び通信事業者等、多方面から講師をお招きしてご講演いただきました。



最初に、みずほ情報総研（株）の松下氏から「ビジネスにおけるスマートフォンの活用パターン」と題して、自社が提供する顧客向けサービスの活用といった、事例を踏まえた利活用パターンの紹介がありました。続いて、総務省地域情報化アドバイザーの高木氏からは「スマートフォンを活用した地域振興、観光振興」と題し、スマートフォンや携帯タブレット用アプリを使用して観光客への情報提供をキーワードに観光振興、観光産業の育成・推進事例や、地域での先進的取り組み事例が紹介されました。

また、新潟県十日町市の渡辺氏から「とおかまちナビ～職員知恵出し会議 スマートフォン活用事業～」と題して、職員の企画による国内初のアプリサービスの事例、エヌティティドコモ新潟支店の渡部氏からは「スマートフォンの動向と活用事例」と題して、自社が提供するスマートフォンを使う顧客の利活用事例が紹介されました。

最後に、日本初スマートフォン向け放送サービスを提供している（株）mmbiの外岡氏から「携帯電話向けマルチメディア放送について」と題して、地上アナログ放送の周波数跡地を利用したスマートフォン向けの新たな放送サービスの提供に係る説明がありました。

全国各地での成功事例や関わる人材育成、取り組み方などの紹介事例を自らに当てはめて聞き入っており、自身の携帯電話で機能等を確認するなど皆熱心に聴講され、関心の高さが伺えました。

信越総合通信局は、今後も様々な分野で管内のICT利活用促進に向けた周知啓発を行うこととしています。



【総務省地域情報化アドバイザーの高木氏】



【新潟県十日町市の渡辺氏】



【熱心に聴講するセミナー参加者】

(問) 情報通信部 情報通信振興室 026-234-9937

「受信環境クリーン図案コンクール」 多数の作品を募集しています。



信越受信環境クリーン協議会（会長 半田 志郎 信州大学工学部教授）では、信越総合通信局（局長 佐藤 克彦）とともに、長野県内、新潟県内の中学生を対象とした第45回（平成24年度）「受信環境クリーン図案コンクール」の作品の募集を行っています。これは、放送受信障害防止に関する知識・理解を広めていただくことを目的として毎年実施しているものであり、今年度の応募の締切は9月3日（月）です。

本図案コンクールにおける作品募集ポスターは、以下のとおりです。

※募集要領は、「こちら」をクリック願います。

長野県内、新潟県内の中学生の皆様からの多数の独創性のある作品をお待ちしています。
(参考)

コンクールの優秀作品については、信越受信環境クリーン協議会での表彰が予定されているほか、受信環境クリーン中央協議会においても表彰が期待されます。

昨年は全国315校から、3,365作品の応募がありました。このうち、信越地域では6校から162作品の応募があり、その中から、長野市立犀陵中学校3年 南雲 みすずさんの作品が受信環境クリーン中央協議会会長賞に入賞しました。（学校・学年はいずれも受賞当時）

なお、同協議会では、毎年10月を受信環境クリーン月間として各種の取り組みを行っていますが、本コンクールの入賞作品についてもこの月間において発表する予定です。



受信環境クリーン中央協議会会長賞
に入賞した「南雲みすずさん」の作品

作品募集ポスター

(問) 情報通信部 放送課 026-234-9991